県技術士会ＣＰＤ研修会

地盤のデータベース化を

県技術士会（稲田博会長）の第10回継続教育（ＣＰＤ）研修会が12日、鹿児島市の県勤労者福祉センター会議室であり、会員の田中義人氏（建設部門・土質及び基礎）が「鹿児島の地質と地盤の特性」と題して講演した。

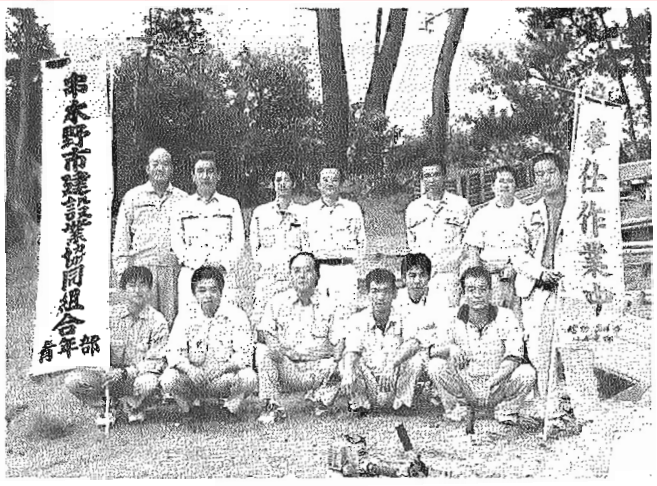
田中氏は、本県の地質を代表する四万十層群と火砕流堆積物に焦点をしぼり、その形成過程について説明。また社会・経済活動の基盤である沖積平野の成り立ちと、身近な鹿児島平野について特に「鹿児島市地盤図」成果と沖積シラス地盤の特性と問題点について報告した。

「私見だが、シルト分が30％程度以上、土粒子の密度が2・5程度以下の砂質土を代表的な沖積シラス（シルト質砂）とすればよいのではないか。また鹿児島市をはじめ平野部の地盤の全容を明らかにするには、品質の高いボーリング調査のデータベース化（ＧＩＳベース）が望まれる」などと説明した。

沖積シラス地盤の特性などで講演する田中氏
＝鹿児島市の県勤労者福祉センター会議室で

県建設業協同組合連合青年部会串木野支部　奉仕作業

長崎鼻公園を清掃



作業を終え写真に納まる参加者
＝串木野市の長崎鼻公園で

県建設業協同組合連合会青年部会串木野支部（久木山浩一会長）は12日、串木野市建設課と相談し、同市小瀬の長崎鼻公園で空き缶やちり拾いの第1回奉仕作業を実施し、市民の憩いの場である同公園はすっきりとなった。

当日は午前9時、同公園に集合した会員を前に、久木山会長が「初めての奉仕作業を計画して呼びかけたところ、忙しい中にもかかわらず参集いただき感謝します。古くから市民の憩いの場として親しまれている公園を、明るく、楽しく、安心して利用できるように清掃します。本日を第1回として毎年続けたいと思いますので各位の理解と協力をお願いし、利用者に迷惑の掛からぬように、また岩場もあるのでけがのないように十分注意して作業して下さい」と挨拶。

支部名および奉仕作業中と染め抜いたのぼり旗を随所に立て、ビニール袋を手に園内の空き缶などを拾い集めた。公園は漁港との中間にある駐車場を含めて昼時は利用者も多く、心ない利用者が植えこみに押し込んだ弁当空も数多く、遊歩道に伸びた雑草や垂れ下がった枝なども切り、散歩に来た市民も空き缶拾いを手伝う人もおり、午前中かかって作業して同公園はさっぱりとなった。

会員は次の通り。

久木山浩一（㈲久木山建設）榎元幸喜（㈱榎元組）高野義昭（高野組㈲）橋口伸一（㈱馬込建設）福薗国広（㈲福薗建設）萬福伸哉（㈲萬福組）浜田洋一郎（浜田道路㈱）永井和之（㈲永井建設）小川昭寛（小川建設㈱）古川正伺（㈲古川建設）坂口力（㈱永山工務店）中田圭治（㈲中田建設）小原雅史（串木野建設工業㈱）坂口勝範（㈲坂口組）芹ケ野晋一（㈲芹ケ野建設）

延長で植村組連覇

力強く選手宣誓する大城の斉藤さん
＝郡山町の甲陵高校で

県建設業協会鹿児島支部（川畑俊彦支部長）は12日、日置郡郡山町の県立甲陵高等学校グラウンドで第19回ソフトボール大会を開き、会員37社35チームが参加して熱戦を展開した結果、植村組が延長戦で南生建設を破り、連続優勝を果たした。

開会式では、幸加木輝征副支部長の大会宣言に続き、川畑支部長が「非常に厳しい時代ですが、会員同士の親睦を図る本大会で日頃の練習の成果を存分に発揮し、けがのないよう競技して下さい」とつげ祝辞を寄せた。

このあと、選手代表の斉藤優樹さん（大城）が力強く選手宣誓、6コートに分かれて試合を開始した。競技はスローピッチルールのトーナメント方式5回戦で行われ、各勝は植村組と南生建設の対戦となり、植村組が延長7回、4対3で勝ち、2年前に続き連覇した。

成績は次の通り。

優勝＝植村組▽準優勝＝南生建設▽3位＝森山㈲組　鹿大丸建設

大津建設・正友会安全大会

無事故無災害を決意

大津建設㈱（大津利弘社長）と同社協力会の正友会（会長・羽子田哲郎川内トーヨー住器㈱社長）は11日、薩摩郡樋脇町のホテルグリーンヒルで約100人が参加して14年度労働安全衛生推進大会を開き、「安全なくして繁栄なし」の言葉通り、ルールとマナーを守り、安全意識の高揚を図り、労使一体となって安全第一で作業し、無事故無災害の達成を決意した。

大会は冒頭、羽子田会長が「業界を取り巻く環境は年ごとに厳しさを増し、新設住宅着工数は減り続けており年々受注も難しくなっている。生き残っていくには会員各位が情報を持ち寄って知恵を絞り、改革しようとの意識を強く持ち、上に立つ者が自ら先陣を切って組織のモラルを高め、基本ルールを徹底順守し、安全作業で災害ゼロを達成しよう」と挨拶した後、安全標語や安全功労企業の表彰が行われた。

続いて、大津社長が「政策も中小企業は冷遇される感じがする現状下、一つの災害が会社の存続をも危うくする。今年は各位の努力のお陰で1件の事故も発生していない事に感謝する。車の運転と同様に現場にもルールとマナーがある。安全意識の高揚を図り今年1年を無事故無災害で終えるよう、よろしくお願いしたい」と挨拶した。

災害ゼロを――と呼びかける大津社長
＝樋脇町のホテルグリーンヒルで

表彰は次の通り

【安全標語】特選＝濵﨑和久（中央仮設㈱）▽入選＝替地正幸（川内トーヨー住器㈱）児玉秀文（東田建材㈱）【安全功労企業】㈲田中板金塗装（田中隆雄）野元左官（野元照男）

このあと、川内警察署の日高道広交通課長が安全ビデオや事故事例などを紹介して安全講話を行い、同会の北薗義照理事が「人命尊重の基本理念に基づき、安全衛生教育などの推進を図り、労働・交通災害の絶滅にまい進します」との安全宣言を読み上げて大会を終えた。

中村商会奉仕活動

公共トイレ等を清掃

出発を前に写真に納まる参加者
＝伊集院町役場で

㈲中村商会（中村好勝社長、本社・伊集院町）は12日、日置郡伊集院町内20カ所で公共施設のトイレ等の清掃作業を行った。同社の奉仕活動は、社員教育の一環として行われ今年で5回目。

当日は、午後1時前に伊集院町役場に社員ら約20人が集合。出発を前に中村社長が「ボランティアに参加して、きれいになって良かったという感動の気持ちを持てるよう、手を抜かずに作業してほしい」と挨拶。

このあと、ブラシ、タワシ、紙ヤスリ、ホースなどトイレ掃除道具を軽トラックに積み込み、5班に分かれて町内の公衆トイレなどへ向かった。

各現場では、まずトイレの天井、壁のほこり等を取り除いた後、洗面台や汚れた便器を紙ヤスリ等で丁寧に磨き、床の拭きそうじまで行い、きれいに仕上げた。

安心システムで21世紀の響生を追求する
㈱南栄技研
鹿児島営業所　鹿児島市中山町1406－1　☎(099)260-6100
国分営業所　姶良郡隼人町西光寺前田118-10　☎(0995)43-2972
川内営業所　川内市高城町1688　☎(0996)27-1996
鹿屋営業所　鹿屋市東原3172－6　☎(0994)40-9360
宮崎営業所　東諸県郡高岡町大字花見字橋山1720-18　☎(0985)30-9680
八代営業所　八代市上片町1351－1　☎(0965)35-4878
都城営業所　都城市都北町7411　☎(0986)38-6120
延岡営業所　東臼杵郡門川町大字加草字深迫616-1　☎(0982)63-5458
熊本営業所　鹿本郡植木町亀甲字西池上2074　☎(096)273-3666